

中国地区品質経営協会 シンポジウム

組織活性化・人材育成

- 「シニア社員が会社を救う！？」 -

日本の総人口は2008年をピークに減少が続き、2048年には1億人を割り込む見込みとなっています。そして、総人口の減少に伴う労働人口の減少は日本経済に置いて大きな課題となっています。労働人口の減少に対応するため政府は2004年に「高年齢者雇用安定法」を改正(2006年4月1日施行)し、65歳までの高年齢者雇用確保措置を「努力」から「義務」へ引き上げました。

また、2012年には継続雇用制度の対象者を「希望者全員を対象とするものにしなければならない」とする改正高年齢者雇用安定法が成立し、2013年4月より施行されています。

そのような背景の中で2013年以降、景気回復を機に人手不足が急速に進展し、女性や高年齢者の労働参加に注目が集まっています。各企業でも労働力確保は重要な課題であり、高年齢者の雇用に積極的に取り組む中で、「社員のモチベーションの向上」、「能力発揮の場」、「高年齢者と若手社員とのコミュニケーション」等で悩まれるケースも少なく無いようです。

そこで今回のシンポジウムでは、2003年より高年齢者の雇用制度を段階的に拡充し、2015年には独自の新制度である「アクティブエイジング制度」を導入された大和ハウス工業株式会社様と40年以上前より『定年ゼロ』を明文化し、高年齢者の雇用を推進されてきた株式会社前川製作所様にお越し頂きまして、両社の取り組みについてご講演頂きます。

その後のパネルディスカッションでは、広島工業大学名誉教授の久保田洋志先生をコーディネーターに、参加者の皆様からの質問への回答も交え、本音の意見交換ができればと考えています。

分かりやすく実りのあるシンポジウムにしたいと計画しておりますので、是非多数の皆さまのご参加を賜りますようお願い申し上げます。

日 時 : 2018年12月14日(金) 13:20 ~ 17:00 (13:00開場)

会 場 : 広島商工会議所ビル1階 101会議室

プログラム :

第一部 講演 (13:25 ~ 14:25)

『大和ハウス工業におけるシニア社員活用の取り組み』

大和ハウス工業株式会社 人事部次長 シェアードサービスセンター センター長 山下 裕 氏

第二部 講演 (14:35 ~ 15:35)

『高齢者も生き活きと働く会社～「定年ゼロ」の理念と長年の取組～』

株式会社前川製作所 コーポレート本部 人財部門 係長 大嶋 江都子 氏

第三部 パネルディスカッション (15:55 ~ 16:55)

・大和ハウス工業株式会社 人事部次長 シェアードサービスセンター センター長 山下 裕 氏

・株式会社前川製作所 コーポレート本部 人財部門 係長 大嶋 江都子 氏

・広島工業大学 名誉教授 久保田 洋志 氏 (コーディネーター)

講演者/講演要旨 紹介

< 講演 >

【講演者】

山下 裕 氏（大和ハウス工業株式会社 人事部次長 シェアードサービスセンター センター長）

【略 歴】

1994 年大和ハウス工業株式会社に入社、人事部勤務。

仙台支店管理部総務課長、名古屋支社管理部総務課長を経て

2011 年 10 月より人事シェアードサービス部門設立の責任者として、同社グループの人事業務集約による効率化を推進する。

2016 年 10 月より人事部次長（シェアードサービスセンター長を兼務）。

現在は同社の「働き方改革」と「健康経営」の推進をともに担っている。



【講演要旨】

2013 年に「65 歳定年制」の導入に踏み切った大和ハウス工業は、2015 年に年齢の上限に縛られることなく、65 歳以降も働き続けることができる新制度「アクティブエイジング制度」を導入。その背景にあった狙いとは？シニア活躍推進の取り組みを紹介します。

< 講演 >

【講演者】

大嶋 江都子 氏（株式会社前川製作所 コーポレート本部 人財部門 係長）

【略 歴】

1995 年に株式会社前川製作所に入社。関連会社にて総務・経理業務ならびに ISO 認証取得コンサルタントのアシスタント業務を行う。1998 年より、株式会社前川製作所総合プロジェクト企画室にて産官学共同プロジェクト、ナショナルプロジェクト関連業務を担当。2000 年より、財団法人深川高年齢者職業経験活用センターへ出向。高齢派遣労働者の雇用管理、就業規則や継続雇用制度など各種制度の見直し・整備業務を担当。2008 年より、株式会社前川製作所人事採用研修グループにて研修の体系化とその推進を担当。多様な人財がそれぞれの能力を最大限発揮できる環境・職場づくりに取り組む。



【講演要旨】

前川製作所は、1976 年「定年ゼロ」を社内文書で明文化し、社員が定年以降も変わらず普通に働き続け、知恵や経験の共有を含め各方面で活躍しています。この背景には、それぞれの年代に備わる能力とそれぞれの持ち味（特性）が活かされるように人の成長を促していきたいという人財育成の考え方があります。働く意欲がある高年齢者の能力や経験を活かし、活躍し続けられる環境整備の取り組みについてもご紹介させていただきます。

パネルディスカッション コーディネーター紹介

久保田 洋志 氏 (広島工業大学名誉教授・工学博士)

[略 歴]

1972年広島工業大学工学部経営工学科講師, 1980年助教授, 1988年工学博士(東京工業大学), 1989年工学部教授, 2012年名誉教授

[現 職]

TPM 優秀賞審査委員, 日本品質管理学会名誉会員,
JSQC 選書特別委員会委員, 一般財団法人日本規格協会顧問,
日本情報経営学会名誉会員, 中国地区品質経営協会運営委員長, 他

[主な役歴]

デミング賞審査委員, 日本品質管理学会 副会長, QC サークル本部幹事, 他



会場案内

広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室

広島市中区基町 5-44 TEL (082) 222-6610 (代表)



- ・相生通り(国道 183 号線) 沿い原爆ドームの向かい。
- ・路面電車 系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

参加要領

- [定 員] 150 名
- [参 加 費] 会員会社 無料 (非会員会社 3,000 円/一人)
- [申込締切日] 2018 年 11 月 30 日 (金)
- [申込方法] 参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、又は E メールにてお申し込み下さい。

シンポジウム「組織活性化・人材育成」参加申込書

申込先 : 中国地区品質経営協会 行

〒733-0011 広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail : qmac@a1.mbn.or.jp URL : <http://qmac.jp/>

会社名	申込責任者 :		
	TEL :		
	e-mail :		
住所 (〒)			
参 加 者 名	所 属 ・ 役 職		
参加 (計 名)	受付確認連絡	必要	・ 不要
参加 (計 円)	請求書発行	必要	・ 不要

ご記入頂いた企業・組織および個人情報は、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。